

# アモーレ!

市川市立福栄小学校学校だより  
平成31年4月10日



1号



## 入学・進級おめでとう!

暖かな春の日差しの中、新入生64名を迎え、全校児童314名で平成最終年(31年度)の福栄小学校がスタートしました。

今年も桜の開花は早かったのですが、気温の低い日が続いたため、入学式まできれいな花を咲かせ、さくら吹雪が舞いあがる中、進級・入学をお祝いしていました。

子どもたちは、始業式でも入学式でもしっかりとした態度と輝く目で参加し、新しく始まった1年への決意と喜びが感じられました。

始業式では、本校の学校教育目標『アモーレ!』の意味【大切にする】について確認し、自分を大切にすることについて話をしました。

しかし、「自分を大切にする」とは、どうすることなのかわからない子どももたくさんいます。

そこで、まずは二つの意味を話しました。

一つ目は、「いのちを大切にすること」です。そして、自分のいのちを大切にするためには、まずは大きなけがをしない、事故に遭わないことです。これは昨年度も全校の児童が達成できました。今年度も自分の体を大切に健康で過ごすことを大切にしてほしいです。

二つ目は、「自分の良いところを知っている」ことです。自分の良さを実感した子どもは、自己肯定感も育まれ、さらに意欲的な活動に挑戦します。

しかし、残念ながら始業式当日に「自分の良さを知っている」子どもたちは全校児童の半分以下でした。自分の良さを実感していない子どもたちには、周りの友だちや保護者、私たち教職員が伝えてあげることが重要です。

担任の先生や担任外の先生からも「あなたのいいところはここだよ。」と伝えていこうと思います。

ご家庭でも、お子さんの良さを言葉ではっきり伝えてください。

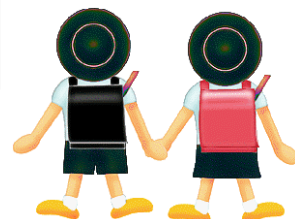
入学式では、3つの話をしました。

「進んであいさつをしてたくさんの友だちをつくること」

「交通事故に絶対にあわないように飛び出し等をしないこと」

「勉強は、自分で考えることであり、間違いをいっぱいしていいこと」

まずは、この3つを強く意識して元気に登校してほしいです。



あと20日ほどで『平成』が幕を閉じる節目のときです。心に残る1年となるよう教職員一同精一杯力を注いでいきますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

